

足の裏の重要性

2023年 1月 3日

在籍No.306 仁科 一護(二期生)



——足の裏。それは人体の最底部に位置する部位であり、履物・靴下或いはタイツなどで殆ど覆い隠され、また二足歩行をしている為に普段一切見られない肉体の部位です。

イラストを描く方なら共感される方が多いと思いますが、手という複雑な部位は極力描きたくないものの、特定の行動やポーズの関係で詳細に描く”必要”はありますよね。

しかしながら、足の裏は違います。履物か靴下を履かせれば全体的に簡略化を図れて、そもそも足裏面を見せない、足首から下を入れない構図にしまえば、足の裏に割く労力を他に回して早く仕上げる事が出来るので、描く”必要”のない部位であります。

しかしながら、足の裏の「普段一切見られない肉体の部位」という特徴。何かと共通の特徴である事にお気づきになりますか？

そう。——性器です。皆さん大好きですよ、性器。DSKBFAリストに参加・利用されている癖に「いやらしい！！」なんて白々しいお言葉を吐くつもりでしょうか。

例えばの話ですが、幼馴染の女の子が自室に上がり込んできて、素足になって胡坐をかいたとします。

それは”下着を脱いで”、”普段一切見られない部位”を晒しているのと同義です。パンツ脱いでおま○こ晒してるのと同義ですよ。そうですね？

疑うようでしたら、今度どなたかに向けて裸足になって足の裏を見せてみてください。恥ずかしいと感じるのであれば、つまりそういうことです。

恥ずかしいと感じないのであれば、下着を脱いで下半身を露出することもきっと平然と出来るでしょう。ご興味があればそちらにも挑戦してみてくださいはどうか。

何となく足の裏という部位が性器に近い性質を持っている事をご理解していただけたでしょうか。

「いや、それでも描く必要はないんじゃない？」とお思いの方もいらっしゃると思いますので、もう少し引き下がらせてください。

「快感に悶える」という表現をする為にどのような工夫をされていますか。

私はイラストレーターではないので、素人意見になってしまいますが「表情」「乳首、性器などの状態」「筋肉の強張り」「汗」...などと、それなりにあるかと思います。

私はそこに「”足の裏”の反応」も入り得ると考えています。何言っただとは思わないでくださいね。

快感で身を振り、全身に力が入ってしまうことで足の指をギュッと握り締めてしまう。絶え間ない性的な刺激を受け続けて足の裏全体を反らしてしまう。

身体を振りたくなるような強烈な刺激で足の指をわきわきと蠢かせてしまう。
案外、足の裏って動いてしまうもので、分かりやすい反応を見せるものなのです。

ですので、快感の表現に説得力を増させる為にも「足の裏を入れた構図」というものに手を出してみませんか？

本来他者に見せない、隠したいと大多数の方が思っている部位で、思い切り痴態を晒させるのです。

イラストのドスケベ指数がグンと引き上がる事間違いありません。

Vの方々は、表向きに性器を露出できないので足の裏を晒してみるべきです。

性器露出に似たような感覚が得られる可能性が高く、また足の裏フェチの絵師さんの目に留まればDSKBFAをいただける可能性が極めて高くなります。

.....私も素足で、足の裏を晒していると？露出狂と同義？

.....いえ、私は囚人でありますので、靴を履けないのです。

何ですかその目は。これは不可抗力なのです。い い で す ね ？